

INFORMATION & OTHERS

会場をピンクに染めよう！ 今年も九州 2 開催です

古川雄一さんが中心となり取り組んで来た乳がん早期発見の啓蒙活動とのコラボレーション。回を重ねる毎に定着してきた感のある九州大会ですが、今大会もレディスライダーが中心となって協力をしています。ピンクリボンの活動については、出店ブースに展示がありま

す。今大会のためにデザインした限定ステッカーやくまモンとのポスターカーがあるようなのでぜひ訪ねてみてください。

ノドック内をよく見ると IA、IB クラスのライダーやチーム関係者、取材プレスやオフィシャルさんもさりげなく協力していたりします。会場に着いたらピンクのアイテムを探してみてください。そしてみなさんも何か 1 点ピンクの装いをぜひ身に付けてみてください。

この活動の発祥地であるアメリカを始め、海外では様々なイベントがこの活動とコラボしています。九州大会も、会場全体ももっともピンクになったら楽しいですね。10 月の大会ではもっと大々的に展開する計画もあるそうです。会場に来て初めてこの活動を知った方は、出店ブースでピンクリボンステッカーを手に入れて、胸や袖に貼れば参加できます。



次にライダー識別の基本、ゼッケンの色について。これはクラスごとに違っていて、今年から IA1 は白地に黒文字に変更となりました。黒字に白が IA2、青地に白が IB、白地に黒が LMX、以下ジュニアクラスは IA1 と同じ赤地に白、チャイルドクラスは白地に赤文字となっています。マシンのカラーはホンダが赤、ヤマハは青、スズキが黄色、カワサキが緑。KTM がオレンジでハスクバーナが白。IA1 の成田選手がただ一人使用するゴールドのゼッケンは、前年度チャンピオンの証。2 戦目以降はランキングトップのライダーが引き継ぐことになっています。

実況放送がよく聞こえないという方、予選、決勝を通じ、スマートフォンで「CHECKLAP」というサイトに接続すれば順位やタイムを見ることが出来ます。また今大会では、レース中継動画のライブ配信も行われる予定です。好評なら 2 戦目以降も継続配信される可能性があるので、ぜひアクセスしてみてください。このサービスは「MFJ LIVE CHANNEL」で検索できると

思います。ここまで読んで ????? となってしまった方、入場の際にももらった公式ブログラムを見てください。コース上を走るライダーのゼッケンとマシンの色、プログラムのエントリーリストを見比べると、徐々にどれが誰だか分かるようになってくるはず。外見でライダーの区別ができるようになる、凸凹県出身の ×× 選手は△色のマシンでゼッケンは□色の○番…と逆引きもできて、予選、決勝

レースが何倍も楽しくなります。

ワクワクドキドキが一杯 パドック散策のススメ

とはいえ、ず～っとレースを見続けていたらさすがに疲れます。もちろんお昼休みもあるんですが、お目当てのライダーがいないときは、イベントブースやパドック巡りをぜひ楽しんでください。

走行前のライダーとトイレでばっかりとか、走り終えたライダーをパドックに訪ねてポスターにサインをもらうとか、レース以外にも楽しみはいっぱいあります。また、各メーカー様々なイベントや展示を用意してくれています。特にホンダさんのブースには、お隣の熊本製作所で組み上げられたマシンが展示されるはず。ホンダの関連会社である合志技研もパドック前にブースを展開しています。

ヘルメットやタイヤメーカーのブースもお見逃しなく。カタログはもちろんポスターなどを配布していることも少なくありません。大阪～東京と続いたモーターサイクルショーが終わったばかりなので、特性のノベルティグッズが貰えちゃうかもです。もちろんスタッフさんに性能や価格などを問い合わせるのもあり。忙しい時間でなければ必ず対応してもらえます。ちなみにメーカー毎に配布している応援用の旗は、2 枚重ねて縫い合わせると、かわいい巾着袋が作れると近頃評判です。

バイク好き、メカ好きな方は、各ワークスチームにスタンバイするファクトリーマシンにも注目。いずれも先行開発車両で、全日本でしか見ることができないスペシャルマシンの数々です。去年はフルモデルチェンジしたマシンを持ち込んだカワサキワークスに注目が集まりました。

もちろん注目すべきはカワサキだけではなく、デントに 2 台のマシンが置いてあったら、じっくりと見比べてください。ブリヂストンとダンロップ、ショーワと KYB、タイヤとサスペンションの違いはすぐにはわかりません。それ以外にも微妙にマシンの仕様が変わっていたりするはず。ワークスチームは、将来的な開発テストとライダーの好みに合わせた作り込みを同時進行させながら、マシンの性能を高めています。その違いに気づいたら、あなたのメカセンスはプロのエンジニア並みです。

「おやっ!」と思ったら思い切ってスタッフさんに質問しちゃいましょう。「それはちょっと答えられません。」と言わ

れたら、そこそ大きな秘密が隠されているに違いありません。メカニックさんの仕事ぶりも、あまりの手際よさに見ていて感心しちゃうと思います。そんな全日本ならではのマニアックな楽しみ方もぜひ楽しんでください。

今すぐ知りたい。MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスのインサイドレポートを、リアルタイムで手元の携帯にお届けしている速報メールサービス「HYPER MXING」ですが、今年もやります。シーズン料金は 3000 円。現地情報からレース後の裏話まで、モトクロス好きの期待を裏切らないサービスになる予定です。



編集後記

全日本のカレンダーがついに 8 戦になってしまった今シーズン。3 月末に関東では、12 歳のキッズライダーが練習中に亡くなる悲しい事故も起きてしまいました。

一方でここ HSR 九州などは、見応えのあるレイアウトと安全対策を両立させながらのコースの改修や施設の充実が図られています。今回行われるライブ配信も、より多くの人に感心を持ってもらうための強力なツールになってくれると思っています。

全日本モトクロスを盛り上げる。そのために何よりも大事なものは、お金を払って観に来てくれたお客様を大事にすることだと思っています。モトクロスは間違いなく楽しくて感動のあるスポーツ。レースの現場とファンの間で情報の橋渡しができるよう、これからも MXING は頑張っていきます。

開幕戦の地として定着し、もう何十年も通ってきた九州熊本。今年は地元を代表して熊本大牟田市出身の畑尾樹璃選手がワイメンズ世界選手権に、福岡小郡の能塚智寛選手がヨーロッパ選手権に、そして久留米の古賀太基選手がアメリカのアウトドア MX450 に参戦します。能塚選手は先週末のイタリア大会で鎖骨を骨折してしまつたとのことですが、すぐに復帰を果たせるとの情報。世界を相手に戦うのはものすごく大変ですが、みんなの応援があれば必ず頑張れる。だからみなさんも頑張って応援してくださいね。10 月の大会でもお会いできることを願っています。

MXING & MC Square 木田 淑



PREVIEW-HSR KYUSYU

昨シーズン大逆転で12回目のタイトルに輝いたIA1成田 亮が得意のHSR九州で快進撃をスタートさせるか、その成田を止めるライダーが現れるか、激戦の火蓋が切って落とされる!! Photo/K.Kida

全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦九州大会は4月13～14日に今年も熊本県菊池郡大津町のHSR九州で開催される。国内最高峰クラスの連覇をめざした山本 鯨に対し、大逆転の末に自身12度目のタイトルを手中に収めた成田 亮。両者の激闘に誰が割って入るのか。誰もが初タイトルの可能性を持つIA2クラスは、どのライダーが先手を打つのか。ライダー、ファン、みんなが待ちわびた2019シーズン開幕戦。感動はここからスタートする。

絶対的な強さを見せる成田。エースを止めるのは果たして？

全日本史上最強チャンピオン成田 亮（#114 / ホンダ）が最も得意としているここ HSR 九州。怪我を押して臨んだ昨年の第 5 戦こそ破れはしたものの、開幕戦に関しては特に負け知らずと言っているほど、成田はここを得意にして来た。昨シーズン大逆転で自身 12 度目となる国内最高峰チャンピオンに輝き、タイトル獲得回数、通算優勝回数共に前人未踏の記録を更新し続ける成田の強さにまずは注目して欲しい。

一方で、打倒成田の急先鋒にいたのがチームメイトの山本 鯨（#400）だ。昨年、シーズン最終ヒートの転倒で手中に収めかけていた連覇を逃した山本にとって、王座奪還以外に目標はない。また、カワサキワークスの新井宏彰（#331）と小方 誠（#4 / カワサキ）も狙うはタイトルのみ。万全の体制を整えて開幕戦に乗り込んで来たハズだ。ヤマハのエースとして IA1 クラス 2 年目のシーズンに臨む岡野 聖（#8）、自ら立ち上げたプライベートチー

ムを率いて打倒ワークスと 2 度目のタイトルに挑む小島庸平（#44 / ホンダ）、星野優位（#166 / ヤマハ）や深谷広一（#51 / スズキ）にも注目。活動拠点を置くアメリカのシーズン開幕前に調整を兼ねて参戦する富田俊樹（#718 / ホンダ）と古賀太基（#922 / カワサキ）が国内組にどう立ちはかかるか、最強を決める戦いから目が離せない。

チャンピオン不在の IA2 リーダーシップを取るのは誰？

昨シーズン、ライバルの能塚智寛（#33 / ホンダ）との激闘を制して新チャンピオンとなった古賀は、今季クラスを変え活動の場もアメリカに移す。能塚も戦いの場をヨーロッパ選手権に変えたために、誰が台頭してくるか予想ができない IA2 クラス。優勝候補の筆頭となるハズだった小川孝平（#912 / カワサキ）が開幕前の怪我で長期欠場を強いられたことから、正に群雄割拠の状態に。

そんな中で注目を集めるのが、1 年間のブランクを経て復帰してきた平田 優（#81 / ヤマハ）の存在だ。敢えて

制作・発行 / MC Square 木田 淑
〒970-1152 福島県いわき市好間町中好間田中62
Tel. & Fax: 050-1536-6147
E-mail: kida@mxing.com
HP: http://www.mxing.com

出力・印刷 / 東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住閑屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax: 03-5284-1174
HP: http://www.topc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会発行・無料

モトクロス観戦を楽しむポイント
一、好きなライダーを一人見つけておく。
二、横一線、ド迫力のスタートを見逃すな!!
三、コースサイドから大声で応援しよう!!

若手中心の IA2 クラスに参戦してきた実力派ライダーと、大倉由揮（#36 / ヤマハ）や鳥谷部晃太（#37 / ヤマハ）、横山遼希（#386 / カワサキ）ら若手の成長と躍進に期待したい。

王座奪還をめざす竹内優菜。混戦必至の LMX クラス

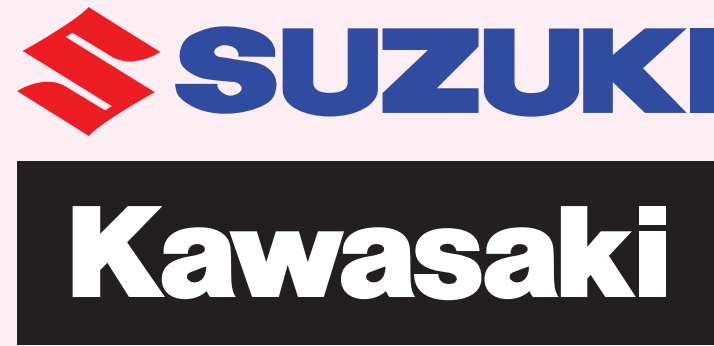
昨年圧倒的な強さで初タイトルを手にした畑尾樹璃（#1 / ホンダ）の世界選手権挑戦で、こちらも王座不在となったレディースクラス。そんな中で優勝候補に上げられるのが、3 度目の王座返り咲きを狙う竹内優菜（#4 / ホンダ）と川井麻央（#2 / ホンダ）、マシンをスズキからハスクバーナにスウィッチ

した久保まな（#5）、本田七海（#6 / ヤマハ）らトップレディースたちだ。タイトル獲得経験のある竹内がライバルを寄せえ込むか、あるいは新女王をめざして新たなヒロインが誕生するのか。ひたむきさとアグレッシブさを併せ持つ彼女たちのレースもぜひ間近に感じて欲しい。

次世代のスターがしのぎを削る国際 B 級やジュニア、チャイルドクラスも注目。応援という形で観客が参加できるのがモトクロス観戦の 1 番の魅力。国内で最もハイスピードなバトルが期待できる HSR 九州、コースサイドの盛り上がりが見るを更に面白くする。大きな声とアクションで声援を送りながら、心ゆくまでレースを楽しんで欲しい。

2019 全日本モトクロス選手権シリーズ スケジュール					
第1戦	九州大会	4月13～14日	熊本県 / HSR九州	第2戦	関東大会
第2戦	関東大会	5月11～12日	埼玉県 / オフロードヴィレッジ	第3戦	中国大会
第3戦	中国大会	6月1～2日	広島県 / グリーンパーク弘楽園	第4戦	SUGO大会
第4戦	SUGO大会	7月6～7日	宮城県 / スポーツランドSUGO	第5戦	東北大会
第5戦	東北大会	7月20～21日	岩手県 / 藤沢スポーツランド	第6戦	近畿大会
第6戦	近畿大会	9月14～15日	奈良県 / 名阪スポーツランド	第7戦	九州大会
第7戦	九州大会	10月12～13日	熊本県 / HSR九州	第8戦	MFJ GP
第8戦	MFJ GP	10月26～27日	宮城県 / スポーツランドSUGO		

全日本モトクロス選手権 第1戦 九州大会 開催おめでとうございます。



携帯、スマホでこのQRコードにアクセスすると、今大会のタイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、チームの公式レポートやライダーのFacebookやTwitterなど、全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご利用ください。



安全性能の追求!

株式会社アライヘルメット
〒330-0841埼玉県さいたま市大宮区東町2-12
TEL (048) 641-3825
http://www.arai.co.jp/



モータースポーツからツーリングまで
バイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

